

令和7年度 高岡市図書館協議会 意見交換要旨

令和7年8月4日(月)午前 10:00 から、高岡市生涯学習センター503 研修室において、高岡市図書館協議会を開催いたしました。(出席者:委員9名及び事務局)
事務局から資料説明を行ったところ、次のようなご意見やご提案をいただきました。

《意見交換要旨》

1 子供に本を渡せる大人を育成するための活動を行ってほしい。

【委員】

子供たちはいろんな活動を通して基本的に本が好きとつくづく感じる。

子供たちが自ら本を手にとるのも大事であるが、大人から子供に本を渡す、渡せる大人を育てることも大事ではないかと思う。

「大人の絵本時間」といった活動を高岡でやるのはどうか。

2 他組織と連携するなどし、図書館がまちづくりに寄与するような取組みを行ってほしい。

【委員】

図書館を始め、いろんな課を横断した連携をし、まちづくりに尽力してほしい。例として、コミュニティバスの中に図書の本返却ボックスを設置するなどの連携も他県では行っている。

3 図書館で BGM を流したり、図書館で本を買えるようにしたり、新しい試みをしてほしい。

【委員】

図書館環境の見直しをしたらどうか。例として、静かな場所で音をたてると邪魔に感じるので、軽い BGM を流すとか。

本を買う場所がなくなってきている。本を販売する図書館も全国にはあり、そういった新しい試みをやってもらえたら。

4 高学年の子供にお話を聞いてもらう機会があればよい。

【委員】

高学年の子供にお話を聞いてもらう機会をもっと設けて、読書をするに繋がるよう活動を推進していきたい。

5 本好きとは言えない子供へ本の楽しさを伝えていくことは課題である。

【委員】

子供たちは、本は好きだと思うが、担任の関わり方などで読書量が異なってくる。

学校でも様々な取組みをしているが、本が好きな子供は進んで本を読むが、そうではない子供たちにどうやって本の楽しさを伝えていくかというのが課題だ。

6 電子図書館を、保護者へもっと周知したらどうか。

【委員】

1人1台子供に配布されている端末で電子図書館が利用できると保護者にもっと周知されれば、子供に勧めることができるのではないかと思う。

7 先駆的な図書館の取組みを、高岡市立図書館でも取り入れることができないか。

【委員】

子供が遊ぶスペースなど、他の図書館の先駆的なところに衝撃を受けた。何か一つでも先駆的なところを取り入れることができないか。

8 入館者を増やすための工夫として地域の組織や施設と地域連携をしたらどうか。

【委員】

入館者を戻す・増やす工夫が必要である。

地域連携ができれば、いろんな地域の子供たちが図書館に来るように思う。

9 災害教育という視点から図書館を活用することを検討してほしい。

【委員】

自然災害はいつ起こるか分からないので、防災や生活再建の知識など、図書館で身に付けられるようにしないといけない。災害教育という視点から図書館を活用することを検討いただきたい。

以上